



団体コード:104299

ひがしあがつままち
25. 東吾妻町

〒377-0892 吾妻郡東吾妻町大字原町1046番地

TEL 0279-68-2111

役場まで:JR吾妻線群馬原町駅

FAX 0279-68-4900

徒歩7分

町長 なかざわ つねのぶ 中澤 恒喜
期数 3 任期 R4.4.22
副町長 渡辺 三司

町制施行日 平成18年3月27日 面積 253.91 km²

H P <http://www1.town.higashiagatsuma.gunma.jp/>

E-mail info@town.higashiagatsuma.gunma.jp

議長 須崎 幸一 (議員任期R5.5.12)

花:スイセン 木:ケヤキ 鳥:キジ

キャッチフレーズ : 住民が誇りを持って暮らすまち ~ 東吾妻 きみと あなたと ~

【市町村のあらまし】

平成18年3月に、吾妻郡東村と吾妻町の1町1村が合併し東吾妻町となった。

群馬県の中北に位置し、面積は253.91km²。上毛三山のひとつ「榛名山」の北麓に位置し町域には戦国時代に真田氏の吾妻地方統治の拠点「岩櫃城」のあった岩櫃山や浅間隠山などがそびえるなど、周囲には1,000m級の峰々が連なっている。

名勝地吾妻渓谷を有する吾妻川をはじめ、温川、そこに流れ込む多くの溪流のほか、日本名水百選で知られる箱島湧水もあり、水と緑に恵まれた自然環境の豊かな町である。

【産業・経済】

農業では以前はこんにゃくが基幹作物であったが、価格の低迷や畜産基地建設事業などあり、養豚・養鶏の産出額が増加している。また、野菜・花きの耕種、りんご、ぶどうなどの観光農業も盛んである。

町の中央部を横断している国道145号(原町バイパス)には大型のスーパーが出店し、町内外からの買い物客で賑わっている。

【観光施設・公共施設等】

- ・東吾妻町コンベンションホール
- ・あづま温泉「桔梗館」
- ・道の駅あがつま峡(吾妻峡温泉「天狗の湯」、あがつまふれあい公園、農産物直売所「てんぐ」)
- ・温川キャンプ場(4月下旬～9月下旬)
- ・あづま森林公園キャンプ場(4月下旬～9月下旬)
- ・ホテル保護地(箱島)

【名勝・旧跡】

- ・吾妻峡
- ・岩櫃山
- ・岩櫃城跡
- ・大戸関所跡
- ・日本名水百選「箱島湧水」

【文化財】

- ・ハート形土偶
- ・原町の大ケヤキ
- ・木造馬頭観音立像
- ・蕨手刀
- ・長徳寺の欄間の彫刻
- ・正泉寺の鉄像

【伝統行事・伝統芸能】

- ・岩下祇園祭(7月)
- ・原町祇園祭(7月)
- ・麻ひき
- ・松谷神社のささら師子舞
- ・平五郎・高橋地区の百万遍
- ・菅原・持分・三島神社などの太々神楽
- ・箱島不動尊の例祭、甲波宿祢神社の御輿

【祭り・イベント等】

- ・鳥追い(1月)
- ・水仙まつり(4月)
- ・原町安市(4月)
- ・東吾妻ふるさと祭(9月)
- ・東吾妻むかし道MTBライド(10月)
- ・岩櫃山紅葉祭(11月)
- ・大酉祭(12月)

【特産品・名物】

こんにゃく、イチゴ、りんご、みょうが、鶏卵、豚肉、切り花(水仙・スプレー菊)、ニジマス、箱島のホテル

【国勢調査人口】

区分		H17.10.1	H22.10.1	H27.10.1
人口	男	8,184	7,558	6,774
	女	8,663	8,064	7,259
	計	16,847	15,622	14,033
世帯数		5,581	5,519	5,235
構成比	15歳未満	12.6 %	11.0 %	9.4 %
	15～64歳	58.3 %	57.5 %	54.4 %
	65歳以上	29.1 %	31.5 %	36.1 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	6,794	5,903
女	7,091	6,148
計	13,885	12,051
世帯数		5,628 世帯

※人口及び世帯数は住民基本台帳(H31.1.1現在)に基づく数値である。有権者はR1.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【平成30年度土地利用の状況】

農地	10 %	2,531 ha
宅地	2.2 %	547 ha
山林	61.9 %	15,729 ha
その他	25.9 %	6,584 ha

【産業別就業者数】(H27国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	1,139	1,774	4,192	7,119
構成比(%)	16.0	25.0	59.0	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
29	9,172	9.9 %
30	8,228	△10.3 %
1	8,295	0.8 %

【議会議員】

条例定数 : 14 人	現員数 : 14 人	(R1.5.1現在)
-------------	------------	------------

【職員数】 (H31.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
117 人	49 人	0 人	25 人	191 人

【平成30年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

役場庁舎建設事業	321
吾妻渓谷活性化対策事業	142
定住促進事業(住宅取得補助金、新規)	8
橋りょう維持事業(点検・耐震等)	126
防災行政無線デジタル化事業	45
給食費無償化事業(新規)	62
高校生等通学定期代補助事業(新規)	3
こども園施設整備事業	48
町民体育館改修事業	73
JR群馬原町駅舎対策事業(新規)	3

【令和元年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

吾妻渓谷活性化対策事業	281
定住促進事業(住宅取得補助金)	10
橋りょう維持事業(点検・耐震等)	135
防災行政無線デジタル化事業	190
不妊治療費助成金(拡充)	6
給食費無償化事業	61
台湾基隆市との交流促進事業(新規)	3
証明書コンビニ交付導入(新規)	15
町民体育館改修事業	58
第2次総合戦略策定事業(新規)	4

【特色ある施策・事業等】

「東吾妻町第2次総合計画」は2年目を迎え、地方版総合戦略など個別計画をスムーズに進行していくため編成した『令和』最初の予算

- ・役場本庁舎の移転と開庁(既存施設の有効活用)
- ・庁舎移転にあわせた総合窓口サービスの提供
- ・学校給食費の無料化など子育て支援策の充実
- ・岩櫃城跡の国史跡指定の推進
- ・災害時避難施設の整備(防災・減災)
- ・上信自動車道建設事業の促進
- ・八ッ場ダム下流域地域の振興(吾妻渓谷活性化)
- ・中学生の国際交流の促進(台湾基隆市)

【今後の主要課題及び目標等】

- ・行政改革の推進でムダのない町づくり
- ・子、孫、ひ孫が誇りを持って暮らしていける町づくり
- ・若者が定住し、子育てしやすい町づくり
- ・町民の健全な心と身体を守り、安全安心の町づくり
- ・教育環境を向上させ、歴史遺産の保全を図り、文化の香り高い町づくり
- ・農林業、商工業など活気あふれる産業振興で豊かな町づくり

【組織機構】

